

優秀賞

# ゴミを撮る！ データ収集&連携の街のゴミ問題解決アプリ

門倉 春樹 (小学4年生：東京都)

みんながゴミを取る！  
というのは難しいなと感じています。

ゴミ拾いには準備が必要です。  
ゴミ袋やトング、手袋です。  
せっかく行ってもゴミが落ちていなかったり  
ゴミが多すぎて大変だったり、誰にも褒めて貰えなかつたり  
ソッとした気持ちになったら  
良いことをしているのに勿体ないと思います。

お出かけの時は、できるだけ荷物を持ちたくないですし  
帰りは疲れています。  
ゴミ拾いの道具を常に持って、ゴミを取ることはできません。

でも、携帯電話を持っている人は多いと思います。  
ただ、ゴミを携帯電話に撮って  
それをみんなで共有するゲームです。

通りがかりでゴミだ！と思った時に写真に撮ります  
すると  
地図に一番近い時間の写真が載ります。

どこに  
どんな種類のゴミが  
どれだけの量  
落ちているか分かります。

掃除をする人は  
近くの人が  
自分に出来る範囲の量で  
ゴミの種類に合わせたモノを持って  
掃除に行けます。

このゲームでは、僕が行きます！と宣言して行き  
褒めて貰う事も出来ます。

区役所の人が掃除するときも  
大体、どこがどれくらい大変か分かります。

これを続けると  
どこに、どんなゴミが  
どうして捨てられるのか  
どんな人がどうして捨てているのか  
その量の推移や、時間を  
モニタリングし、考える事で  
それを解決する手助けになります。

携帯電話でゴミを写真にしてアップするのは  
ゴミを拾うのに比べて凄く簡単です。

特別なモノを用意して  
時間を使う必要もありません。

解決するのにゲーム要素を用いて  
掃除した人に感謝する機会を設けることで  
捨てる事について考えるきっかけになります。

日頃から、ゴミ捨てに意識が持てるコミュニティが作れます。

ゴミを実際に取らなくても  
ゴミを携帯で撮ることで

参加した人みんなが楽になって、誰でも参加出来る  
掃除する人も労力が減って  
みんなが撮ることで、捨てる人への目になり  
捨てる理由を考察することで捨てられないようにできる  
システムを作る  
ゴミが減っていくゲームです。